	うちこちょう 内子町	〒795-0392 喜多郡内子町平岡甲168		電話番号	(0893) 44−2111
		地域指定	過疎　山振　農工　アグリ　特農　農振 工配　辺地(13)　グリーントピア　拠点都市 県立自然公園　T・T	FAX	(0893) 44−4300 (総務課)

〈沿　革〉

平17. 1. 1　町制施行
(内子町・五十崎町・小田町　合併)

〈由　来〉

町内には、旧石器時代のものと思われる石器や、弥生時代と推定される土器の破片、土錘なども発見されており、古くから人が居住していたと思われる。また、藩政の時代にあっては大洲藩ならびに新谷藩に属していた。その後、紆余曲折を経て、昭和の大合併で、昭和29年から30年に相前後してそれぞれ内子町、五十崎町、小田町を形成した。
平成17年1月1日、3町が合併し「内子町」となる。

〈市町村のあらまし〉

内子町の中心部は、愛媛県のほぼ中央部に位置し、県都松山市から約40kmの地点にあたり、国道56号、379号及び380号、JR、高速道路などの幹線が通っている。また、町の中央部を一級河川・肱川の支流小田川が流れている風光明媚な中山間地域である。
面積は299.50km²で、その広がりは東西30.0km、南北27.0km、平地は少なく、山林が77%を占めている。気候は小田深山を除き、四季を通じて温暖で、そこではぐくまれた農林産物は多種多様である。また歴史も古く、木蝋や和紙などの生産地として名声を高め、その繁栄の佇まいをまちづくりの柱にすえている。

〈庁舎の建設年度〉

建築年度	増 改 築	主な増改築箇所
昭53年度	平16年度	4階建ての執務室などを増築

〈行政組織〉

(平成25.4.1現在)

区　分	名　前	任　期
町　長	稲本(いなもと)　隆壽(たかとし)	平成29. 2. 5
副町長	稲田　繁	平成29. 2.15

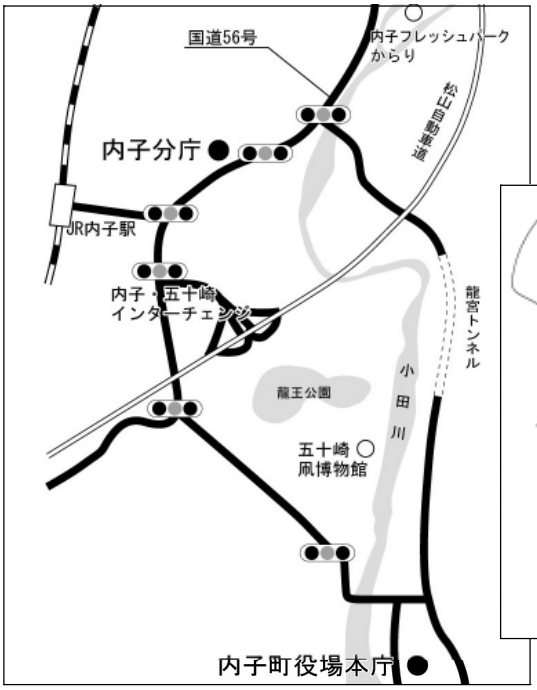
議　会　(平成25.5.10現在)

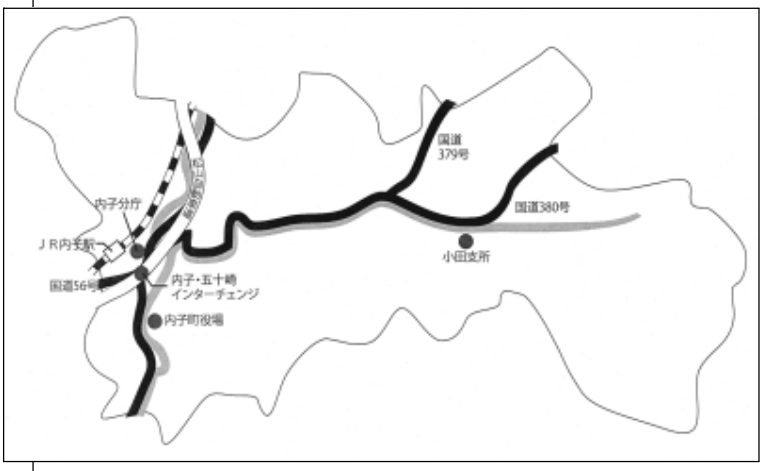
議長	下野　安彦	副議長	才野　俊夫
議員	(条例定数)		15人
	(現　員)		15人
任期	平成29. 4.30		

職員数(平成25.4.1現在)

普通会計	211人
企業会計	3人
その他会計	13人
計	227人

〈地　図〉





(交通機関)　　ＪＲ内子駅より徒歩30分、町営バス及びタクシーで５分

〈人口・世帯数〉　　（　　）は増減率

区　分		60国調	平2国調	平7国調	平12国調	平17国調	平22国調	25.3.31住基
人　口		(△5.0%) 24,079	(△5.8%) 22,687	(△4.4%) 21,678	(△4.1%) 20,782	(△5.6%) 19,620	(△8.0%) 18,045	18,184
	男	11,439	10,713	10,233	9,819	9,232	8,499	8,653
	女	12,640	11,974	11,445	10,963	10,388	9,546	9,531
世帯数		7,016	6,985	6,969	7,062	7,017	6,722	7,290

年齢構成　（平22国調）

区　分	14歳以下	15歳以上64歳以下	65歳以上
人　口	2,190　人	9,650　人	6,204　人
構成比	12.1　%	53.5　%	34.4　%

選挙人名簿
登録者数　（平25.9.2現在）

男	7,124　人
女	8,112　人
計	15,236　人

喜多郡

〈土地利用〉　（平22.2.1現在）　（ha.　%）

総　面　積 平24.10.1（㎢）	林野面積	林　野　率	経営耕地面積				宅地化率 平24.1.1
				田	畑	樹園地	
299.50	23,174	77.4	1,383	331	411	641	1.7

〈産　業〉　産業構造　（百万円・人）

区　分	総生産額（平22年度）		就業人口（平22国調）	
第１次	3,339	7.1　%	1,971	22.9　%
第２次	11,023	23.5　%	2,069	24.0　%
第３次	32,537	69.4　%	4,543	52.7　%
計	46,899	100.0　%	8,618	99.6　%

（注）「総生産額」の計欄は帰属利子の控除等を行っており、「就業人口」の計欄は分類不能の人数を含む。

主要製造業　（平23年）　（百万円）

品　　名	製造品出荷額等
繊維	5,447
食料	3,557

所得　（平22年度）

１人当たり 市町民所得	千円 1,927

平成24年度の主な建設事業　（百万円）

事　業　名	事業費
小田地区学校改築関係工事費	543
がけ崩れ防災事業	111
育成林整備事業	50
農業体質強化基盤整備促進事業	32
社会資本整備総合交付金事業	15
道整備交付金事業（町道）	181
まちづくり交付金事業	145
山のみち地域づくり交付金事業	142
内子小学校校屋内運動場耐震補強改修工事	89
道整備交付金事業（林道）	45
県単林道整備事業	20

今後の主な建設事業　（百万円）

事　業　名	事業費
小田地区学校改築関係工事費	784
がけ崩れ防災事業	39
育成林整備事業	70
農業体質強化基盤整備促進事業	15
社会資本整備総合交付金事業	45
五城保育園建設工事	294
農山漁村地域整備交付金事業（山のみち：林道）	259
美しい森林づくり基盤整備交付金事業	202
農山漁村地域整備交付金事業（道交：林道）	160
参川・田渡・御祓小学校校屋内運動場耐震補強改修工事	111
子育て支援センター建設	50
消防詰所新築工事	8

〈観光・レクリエーション〉

名勝旧跡 観光施設	八日市護国地区町並（重要伝統的建造物群保存地区）、内子座、本芳我家（重要文化財）、木蝋資料館「上芳我邸」（重要文化財）、大村家（重要文化財）、文化交流ヴィラ「高橋邸」、商いと暮らしの博物館、町家資料館、内子フレッシュパークからり、観光農園（ぶどう、桃、梨ほか）、田丸橋（屋根付橋）、弓削神社、大瀬の館、大瀬の米蔵、川登筏流し資料館、凧博物館、龍王公園、泉谷の棚田（棚田百選）、紅葉滝、だらり権現、小田深山渓谷、SOL－FAオダスキーゲレンデ、道の駅「せせらぎ」、天然記念物（イチイガシ・ケヤキ・乳出の大イチョウ）
祭り 催し物	高昌寺ねはん祭（3月14、15日）、川登川まつり・筏流し（4月第4日曜日）、いかざき大凧合戦（5月5日）、うちこ夏祭り（7月中旬）、小田燈籠祭り（7月最終土曜日）、内子笹祭り（8月6日～8日）、いかざき夏祭り花火大会（8月14日）、寺村山の神火祭り（8月15日）、宮相撲（9月23日）、川中三島神社秋祭り（10月21日）石畳水車まつり（11月3日）、小田の郷ふるさとまつり（11月3日）
公営 宿泊施設	石畳の宿…農村体験宿泊施設。客室3部屋、宿泊12人程度、ほかに囲炉裏の間などあり。（電話0893-44-5730） 文化交流ヴィラ「高橋邸」…1日1組限定、宿泊10人まで。火曜日定休。（電話0893-44-2354） 大瀬の館…1日1組限定、宿泊18人まで。（電話0893-47-0502） いかだや…1日3組、宿泊8人まで。（電話0893-59-9900） 小田深山荘…宿泊27人まで。渓谷散策・渓流釣りなど。1月～3月降雪のため閉鎖。（電話0892-52-2384） お山の学校ながた…田舎生活体験宿泊施設。客室2部屋、宿泊20名、多種体験メニューを用意。年末年始休。（電話0893-45-0232）

〈名物・特産品〉

和ろうそく、棕梱細工、地酒、味噌、桃、梨、ぶどう、ゆず、栗、柿、栗饅頭、町並みせんべい、漬け物、しいたけ、手漉き和紙、桐下駄、飾り凧、凧もなか、凧せんべい、たらいうどん、ゆずっこ、葉たばこ

〈主な公共施設〉

公共施設…小学校（10）、中学校（4）、高等学校（2）、幼稚園（5）、保育園（5）、自治センター（5）、児童館（2）、内子町図書情報館、内子町共生館、内子町文化交流センター「スバル」、内子町就業改善センター、内山クリーンセンター、内子消防署、内子町浄化センター、内子町林業センター、保健センター（3）、特別養護老人ホーム（3）、共同福祉センター
ビジターセンター「A・runze」

スポーツ・レジャー施設…内子運動公園、龍王公園、城の台公園、五十崎体育館、小田体育館、中田渡体育館、内子スポーツセンター、神南山ふるさとの森公園、小田深山千年の森公園、SOL－FAオダスキーゲレンデ、五十崎プール、小田プール

〈主要課題〉

内子町まちづくり戦略
戦略1　地域の魅力を高め、人口減少を食い止める。
・人口減少を食い止め、定住人口の増大に努める。
・自然と共生するエコロジータウンをつくる。
・景観まちづくりに取り組み、地域の魅力を増進する。
戦略2　産業の改革に取り組み、多様な雇用を創出する。
・農林業の多面的な役割を踏まえた、幅広い振興を図る。
・滞在型観光地を目指し、多様な交流ビジネスを振興する。
戦略3　町民の自治力を強化し、安全・安心の地域をつくる。
・安全で安心できる温かいコミュニティーをつくる。
・自治会活動を活発にし、地域自治システムを構築する。

〈地域づくりの事業等〉

内子町まちづくり戦略に基づき、「内子町総合計画」に掲げるプロジェクト10を推進します。

プロジェクト１０（重要施策）

1　よみがえれ農林業プロジェクト
2　耕作放棄地対策プロジェクト
3　元気商店街プロジェクト
4　うちこんかいプロジェクト
5　内子ツーリズムプロジェクト
6　歩きたくなるまちプロジェクト
7　内子の食プロジェクト
8　美しい内子プロジェクト
9　文化の道しるべプロジェクト
10　自治力強化プロジェクト
○小規模高齢化集落対策（絆の里）関係事業

〈市町が出資している地方公社の設立状況〉 (平成25.4.1現在)

形態	地方公社の名称	設立登記年月日	資本金(千円) 出資割合(%)	主な事業内容
(特)	内子町土地開発公社	昭48. 7. 4	4,500 (100)	土地の取得、造成等
(財)	内子町国際交流協会	平 6.10. 1	226,075 (51)	国際交流、ホームステイ、海外研修補助制度、支援
(株)	内子フレッシュパークからり	平 9. 4. 1	70,000 (50)	農産物の販売及び加工、レストラン経営など
(株)	小田まちづくり	平14. 3.27	35,350 (57)	「小田の郷せせらぎ」運営(特産品販売、農産物販売)
(株)	小田森林ログハウジング	平 6. 8.29	20,000 (27)	建築･大工工事及び建設資材、木材工作物の卸売

〈総合計画〉

基本構想			基本計画
計画の名称	議決年月日	期間	期間
内子町総合計画	平19. 9.21	平19～26年度	平19～26年度

〈行政機構〉 (平成25.4.1現在)

- 町長 ― 副町長
  - 総務課
    - 危機管理班
    - 政策調整班
  - 住民課
    - 内子総合窓口センター
    - うちこ福祉館・参川福祉館
  - 税務課
  - 保健福祉課
    - 地域包括支援センター
    - 地域医療・健康増進センター（保健センター）
    - 授産施設かいと
    - 保育園・児童館・子育て支援センター
  - 会計課
  - 建設デザイン課
    - 上下水道対策班
  - 環境政策室
  - 町並・地域振興課
    - 八日市・護国町並保存センター
    - 内子ビジターセンター
  - 産業振興課
    - 農村支援センター
  - 小田支所
- 教育委員会 ― 教育長
  - 学校教育課
    - 幼稚園・小学校・中学校
    - 給食センター
  - 自治・学習課
    - 図書情報館・自治センター
- 議会 ― 事務局
- 農業委員会 ― 事務局
- 選挙管理委員会 ― 総務課兼務
- 監査委員 ― 議会事務局兼務
- 固定資産評価委員会 ― 総務課兼務